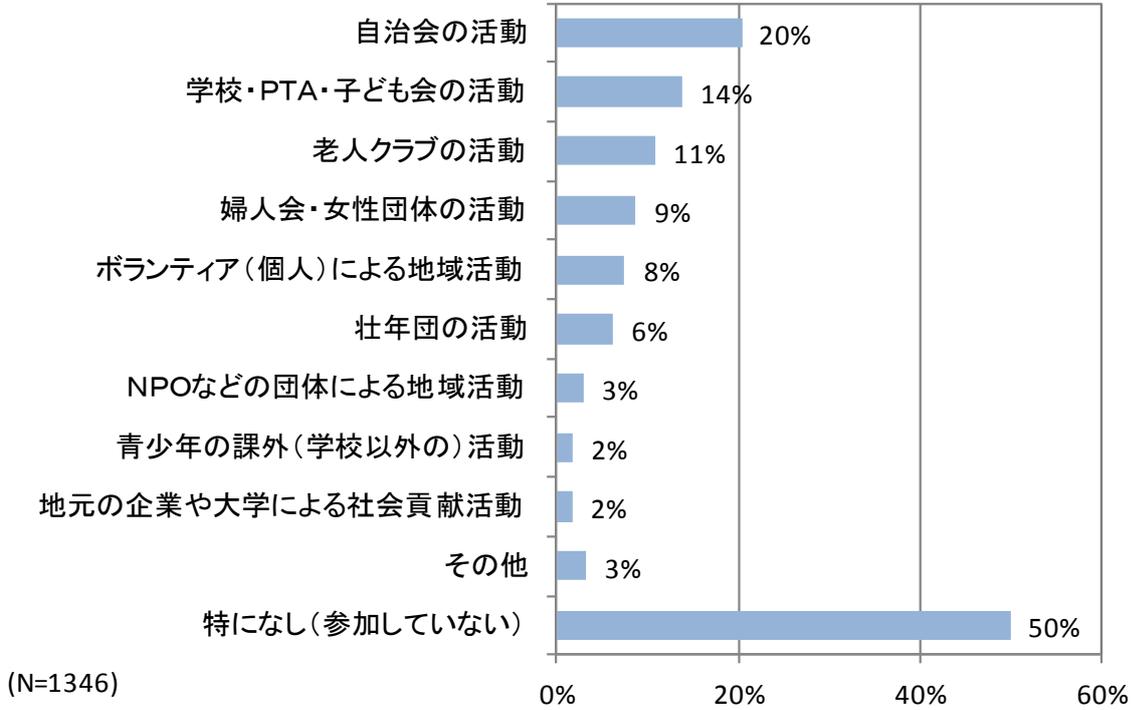


(4) 地域活動、市民活動および市民と行政の協働について

問 16 あなたは現在、仕事や学業とは別に、地域活動、ボランティア活動、市民活動として参加しているものはありますか？（当てはまるもの全てに○）

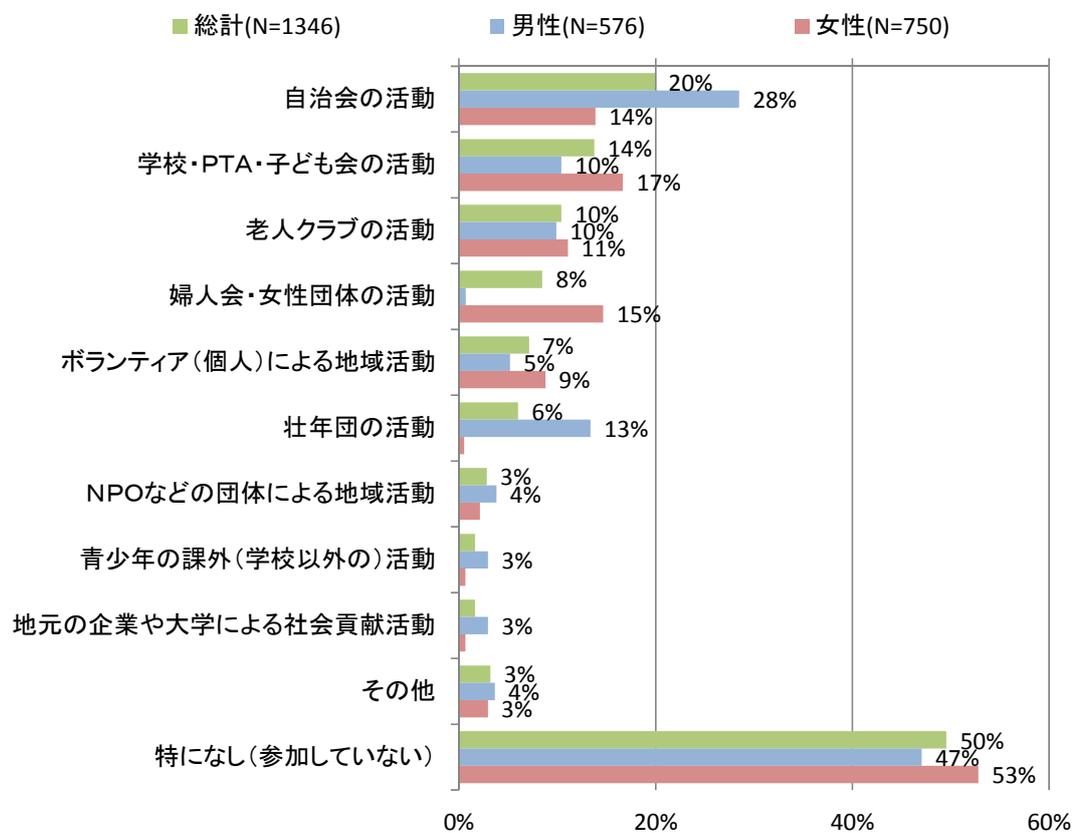
◆「特になし（参加していない）」が 50%と最も多く、次いで「自治会の活動」が 20%、「学校・PTA・子ども会の活動」が 14%となっています。



「その他」の内訳
・文化活動
・防犯活動
・宗教活動 など

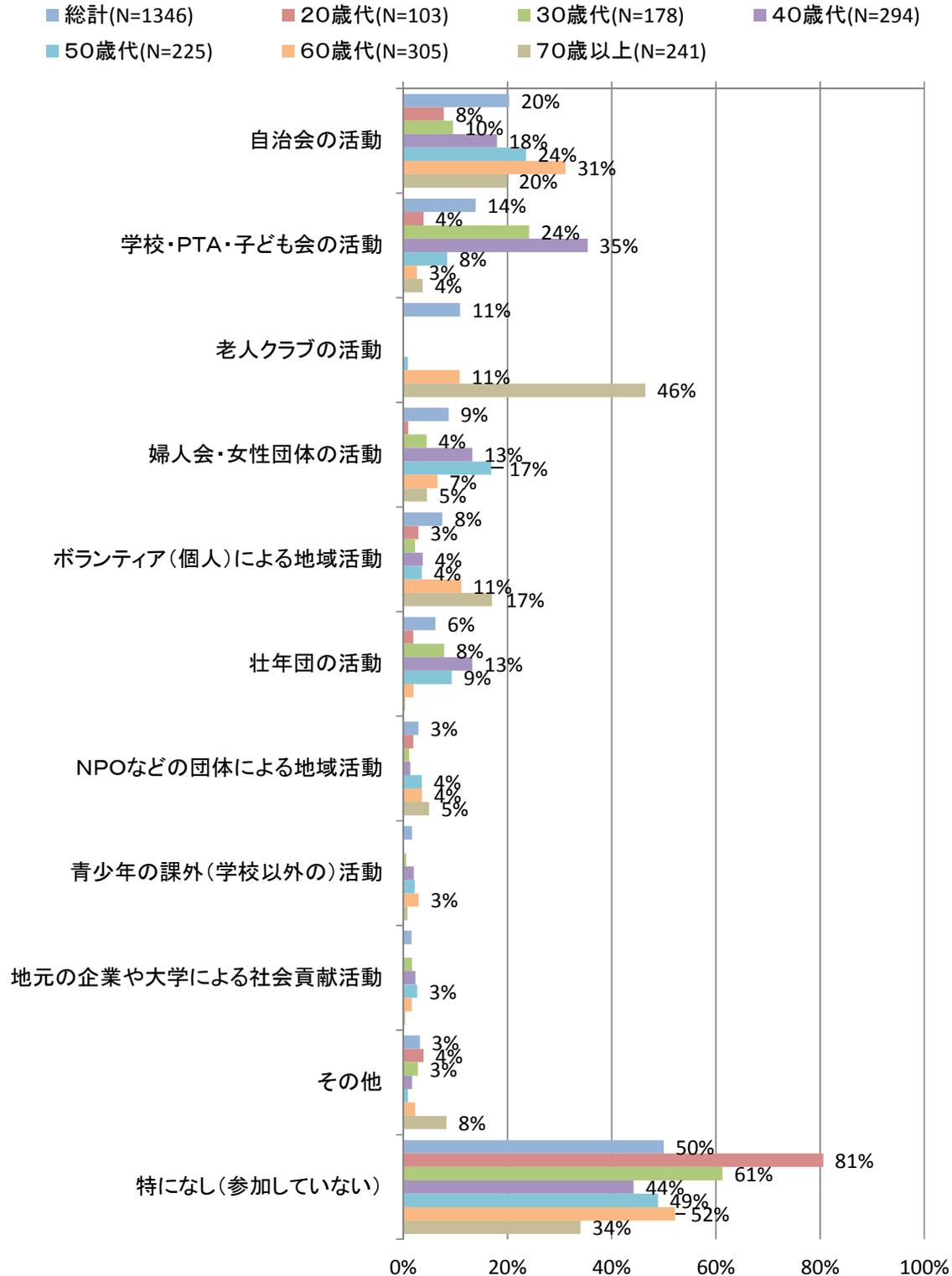
【性別クロス】

◆性別では、男性の「自治会の活動」が 28%と女性と比べて 14 ポイント多くなっています。



【年代クロス】

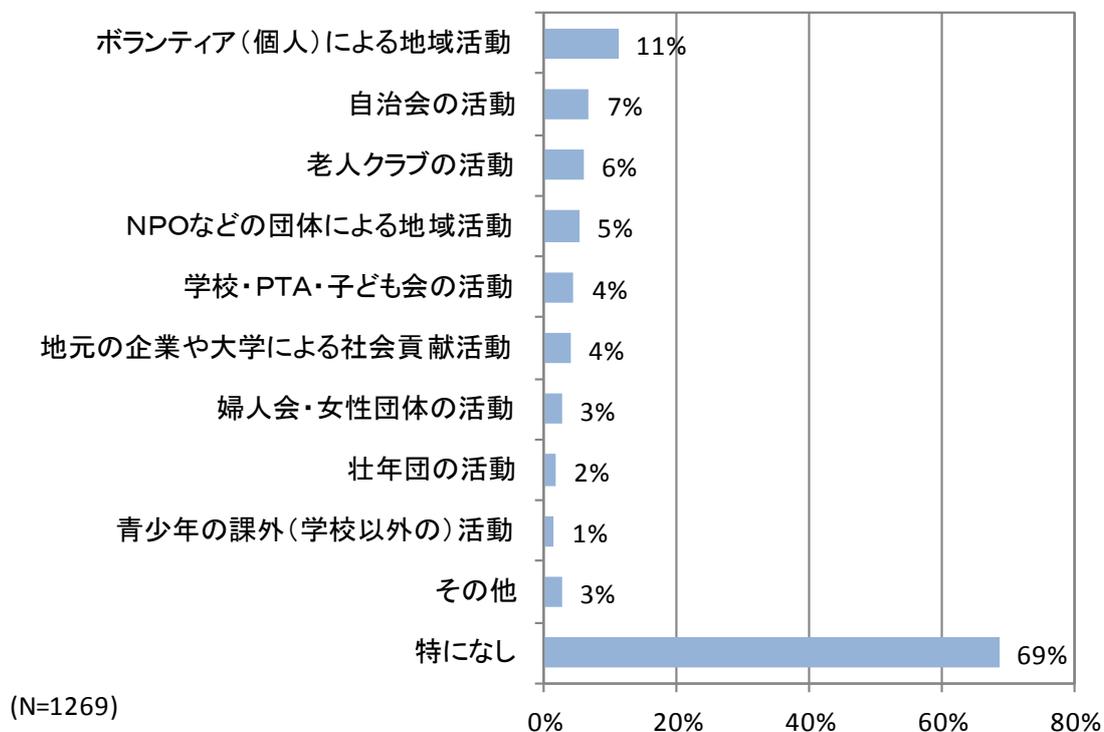
- ◆年代別では、20 歳代の「特になし（参加していない）」が 81%と他の年代に比べて 20 ポイント以上多くなっています。
- ◆ほとんどの年代は「特になし（参加していない）」が最も多くなっていますが、70 歳以上は「老人クラブの活動」が最も多くなっています。



問 17

あなたは現在、仕事や学業とは別に、地域活動、ボランティア活動、市民活動として参加してみたいものはありますか？（当てはまるもの全てに○）

- ◆「特になし」が 69%と最も多く、次いで「ボランティア（個人）による地域活動」が 11%、「自治会の活動」が 7%となっています。

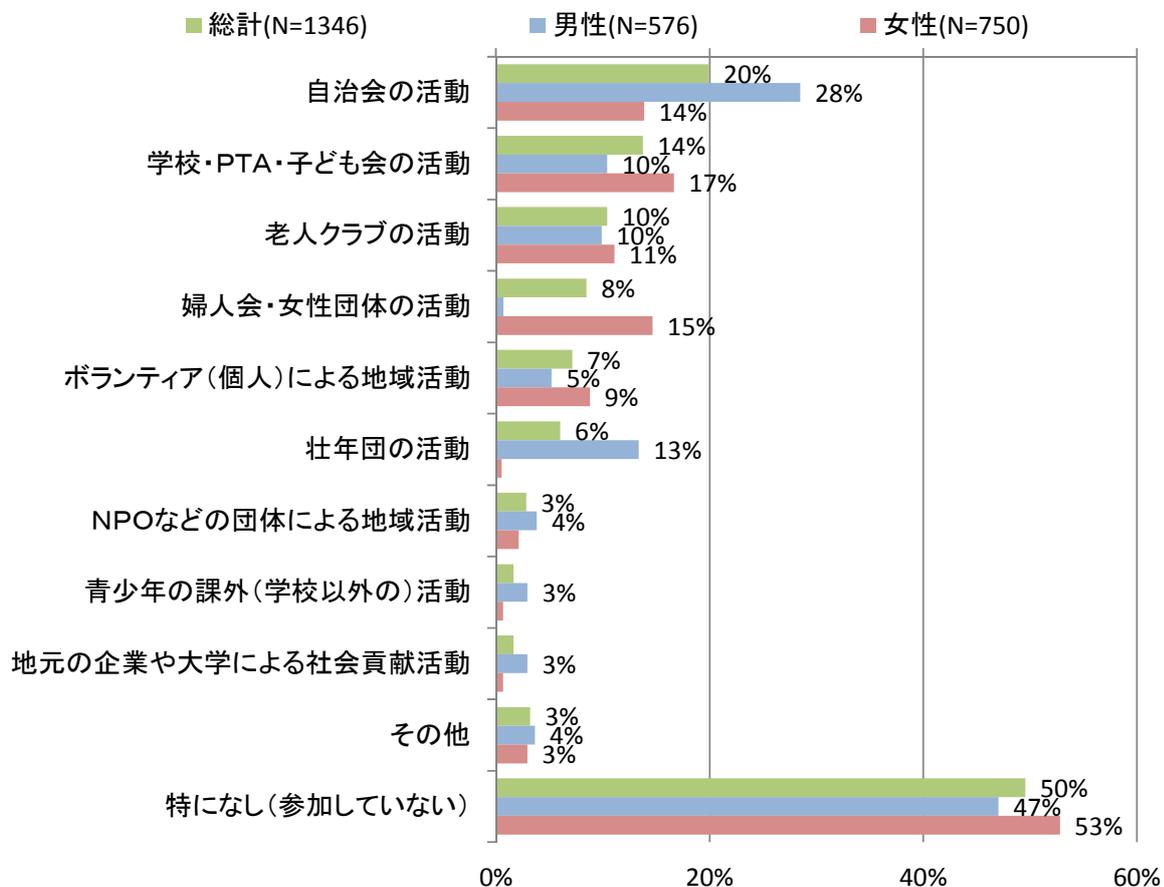


「その他」の内訳

- ・文化活動
 - ・活動内容がわからない
 - ・すでに参加している
- など

【性別クロス】

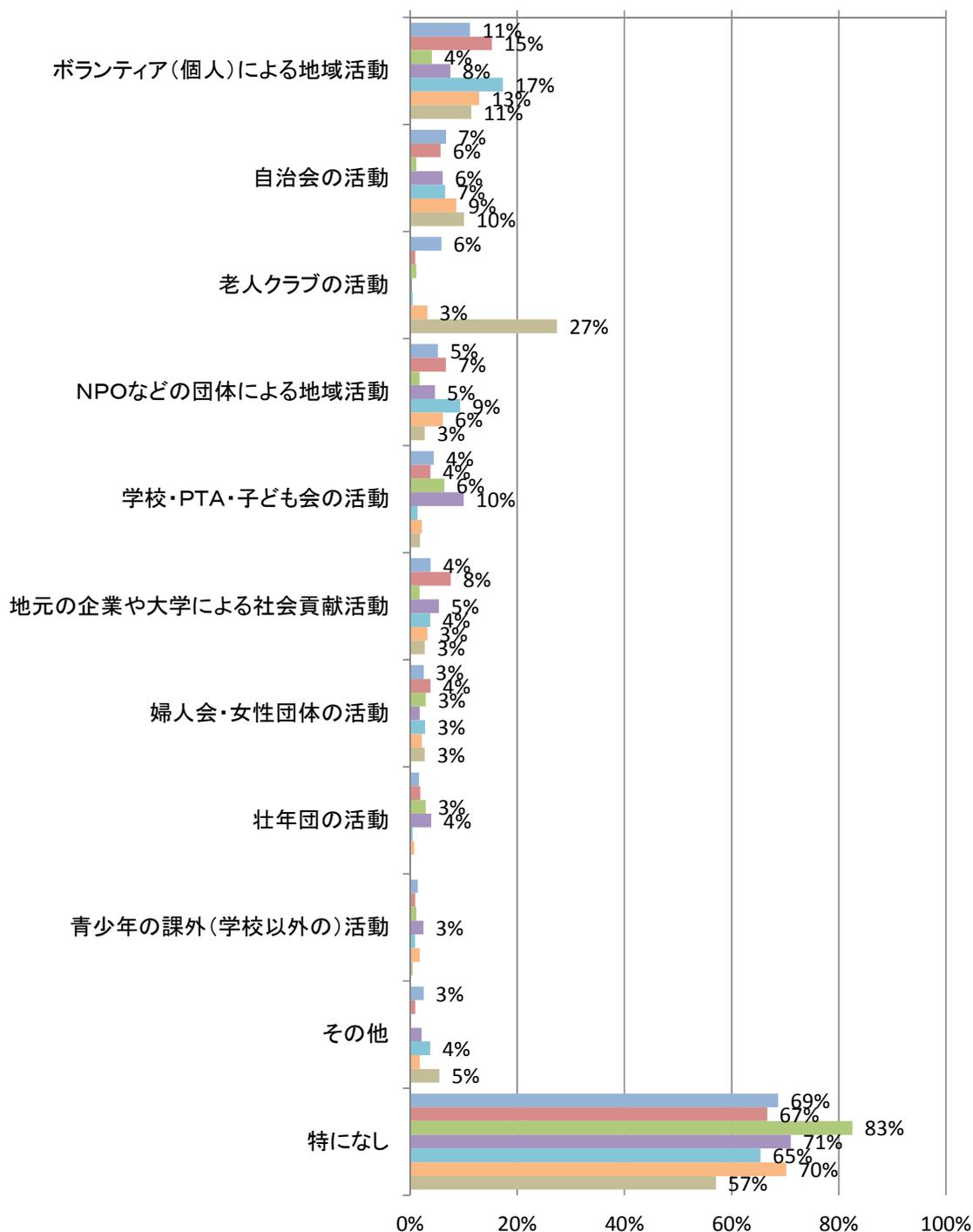
◆性別では、男性の「自治会の活動」が女性に比べて14ポイント多くなっています。



【年代クロス】

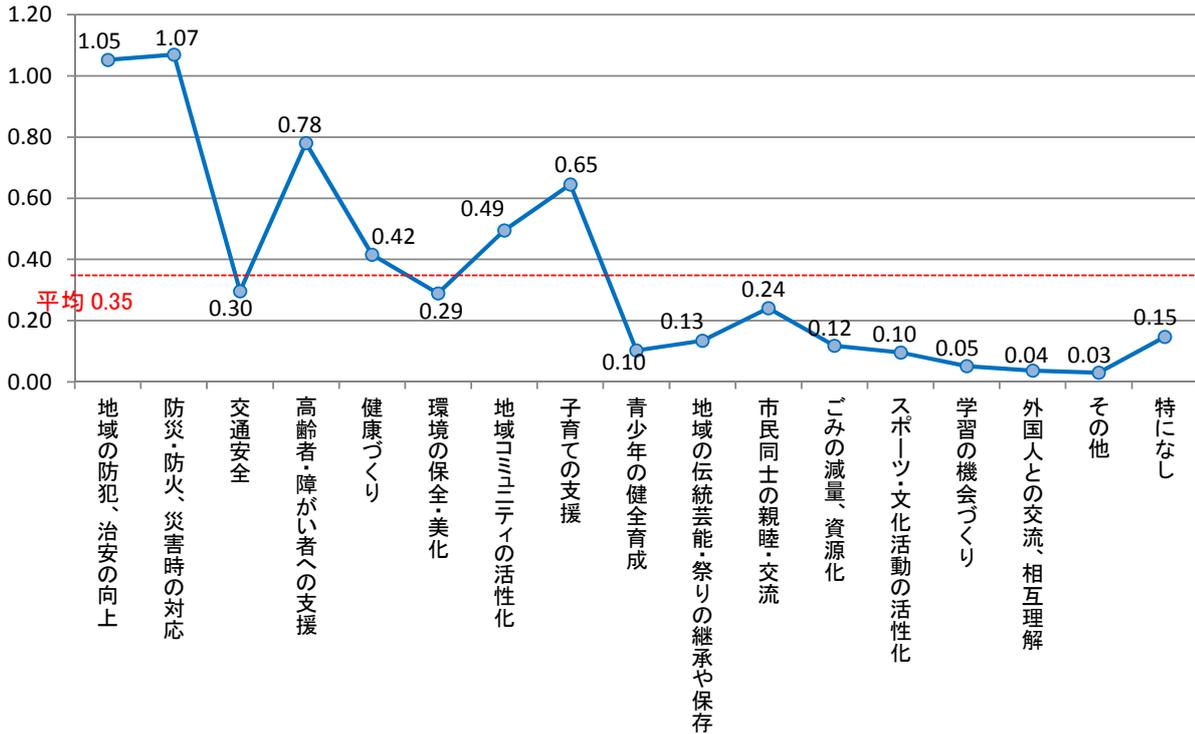
- ◆年代別では、30 歳代の「特になし」が 83%と他の年代に比べて約 10 ポイント多くなっており、他の選択肢がやや少なくなっています。
- ◆70 歳以上の「老人クラブの活動」が 27%と他の年代に比べて 24 ポイント以上多くなっています。

■ 総計(N=1269) ■ 20歳代(N=105) ■ 30歳代(N=172) ■ 40歳代(N=280)
 ■ 50歳代(N=214) ■ 60歳代(N=279) ■ 70歳以上(N=219)



問 18 お住まいの地域（自治会等）で、地域が主体となって取り組むべき課題は、どんなことでしょうか？（優先度 3 位まで選び項目番号を記入）

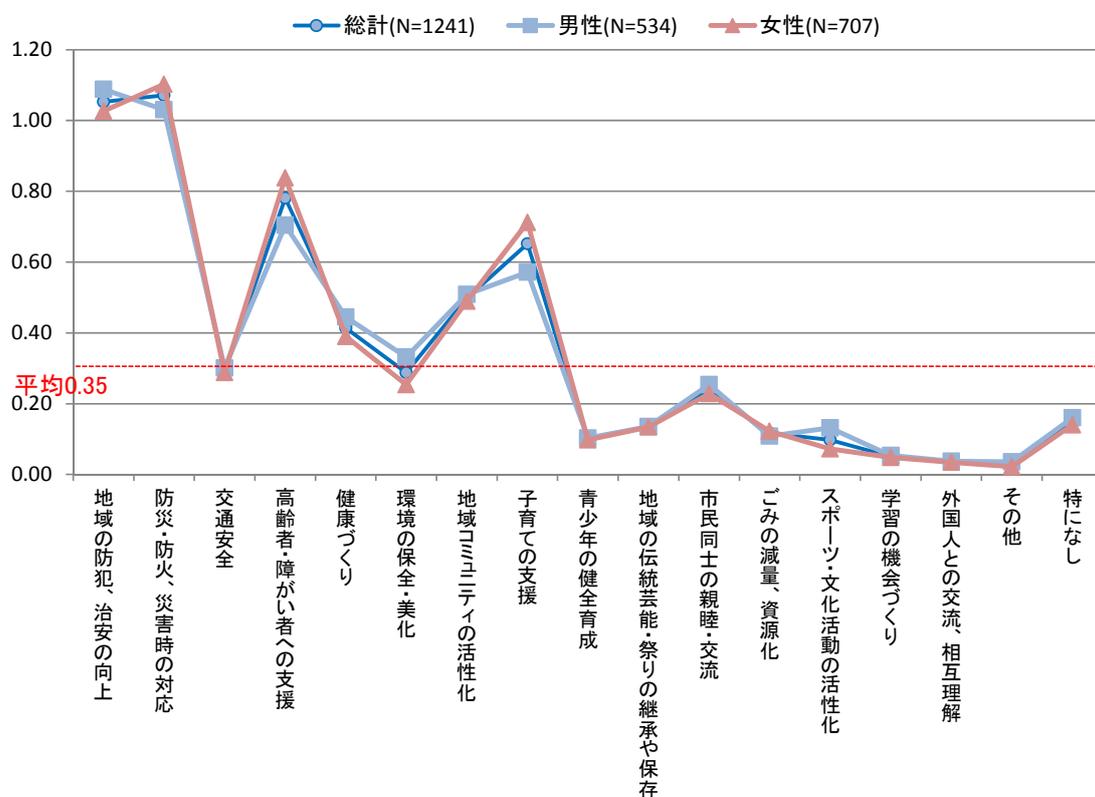
◆優先度 1 位を 3 点、優先度 2 位を 2 点、優先度 3 位を 1 点として全回答数 (N=3593) より加重平均値を算出した結果、「防災・防火、災害時の対応」が 1.07 で最も多く、次いで「地域の防犯、治安の向上」が 1.05、「高齢者・障がい者への支援」が 0.78 となっています。



【評価点の算出式】
 { 1 位の回答者数 × (3 点) + 2 位の回答者数 × (2 点) + 3 位の回答者数 × (1 点) }
 ÷ 全回答数 (N=3593)

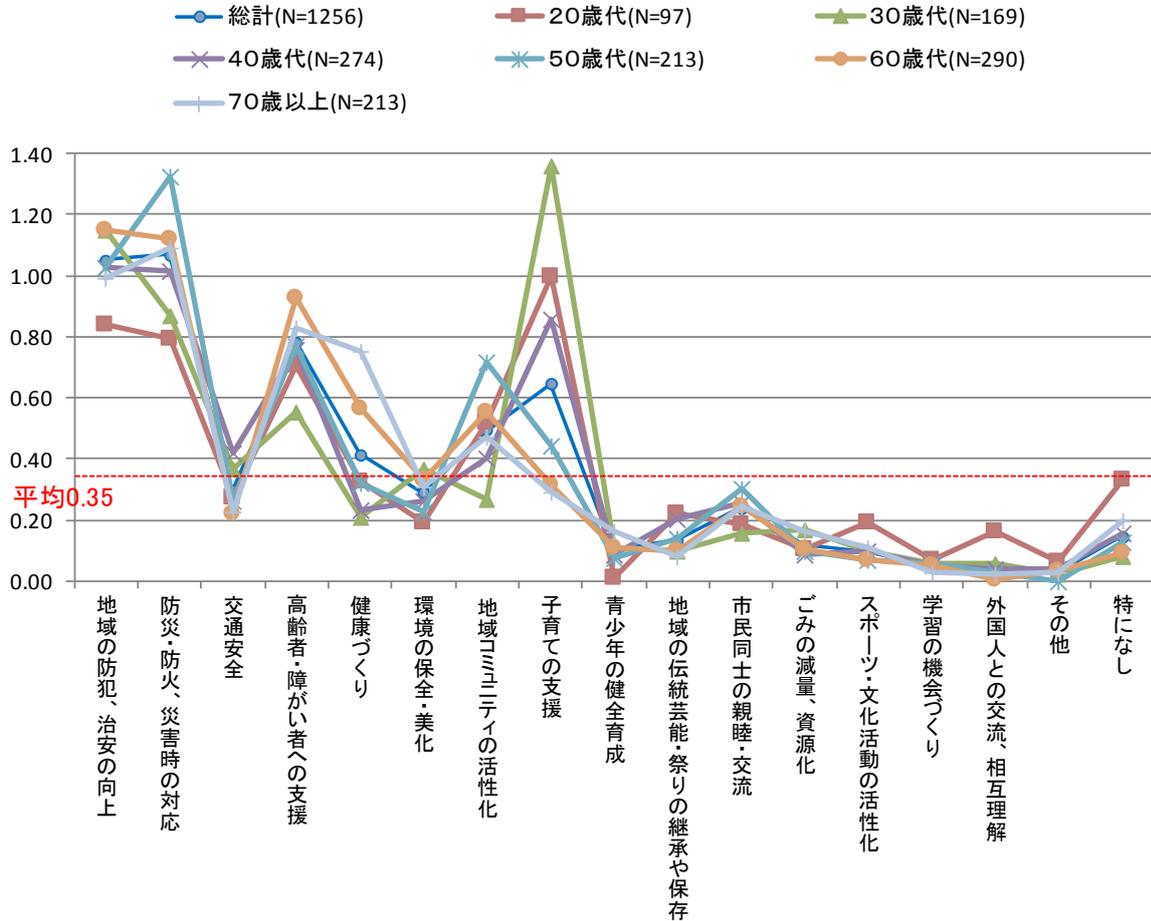
【性別クロス】

◆性別では、特に差は見られません。



【年代クロス】

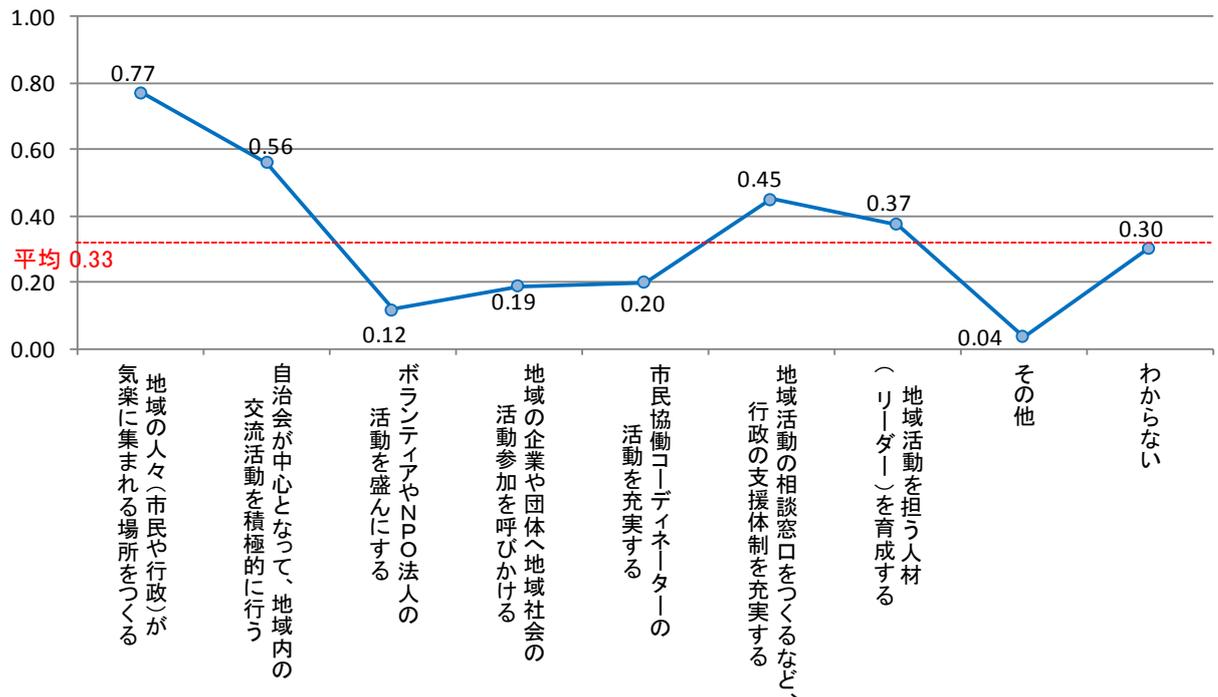
- ◆年代別では、30 歳代の「子育ての支援」が最も多くなっています。
- ◆また、50 歳代の「防災・防火、災害時の対応」、60 歳代と 70 歳以上の「健康づくり」、20 歳代の「スポーツ・文化活動の活性化」「外国人との交流、相互理解」において、他の年代よりも多くなっています。



問 19

地域社会の問題解決に向けて、市民同士、あるいは市民と行政の協力（協働）関係をより深めるために、どんなことが重要だと思いますか？（優先度 2 位まで選び項目番号を記入）

◆優先度 1 位を 2 点、優先度 2 位を 1 点として全回答数（N=2403）より加重平均値を算出した結果、「地域の人々（市民や行政）が気楽に集まれる場所をつくる」が 0.77 で最も多く、次いで「自治会が中心となって、地域内の交流活動を積極的に行う」が 0.56、「地域活動の相談窓口をつくるなど、行政の支援体制を充実する」が 0.45 となっています。

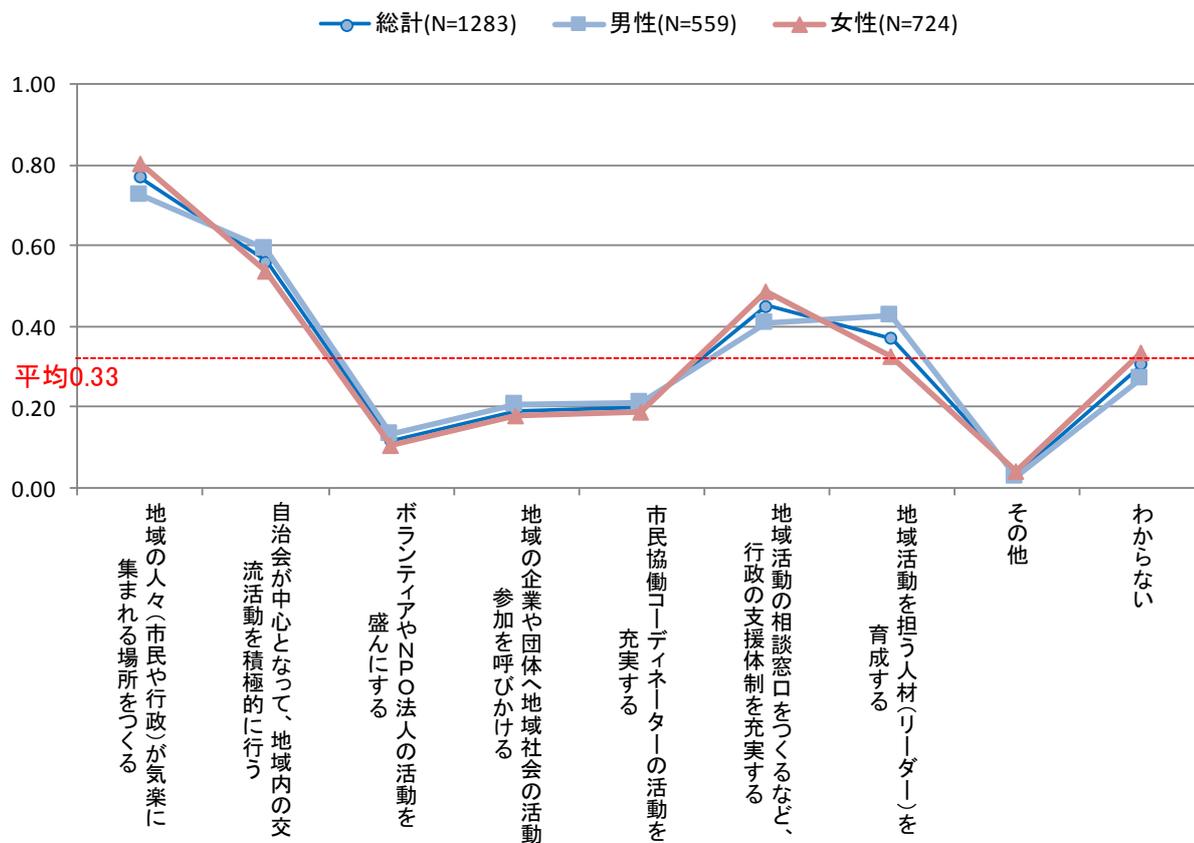


【評価点の算出式】

$$\{1 \text{ 位の回答者数} \times (3 \text{ 点}) + 2 \text{ 位の回答者数} \times (2 \text{ 点}) + 3 \text{ 位の回答者数} \times (1 \text{ 点})\} \\ \div \text{全回答数 (N=2403)}$$

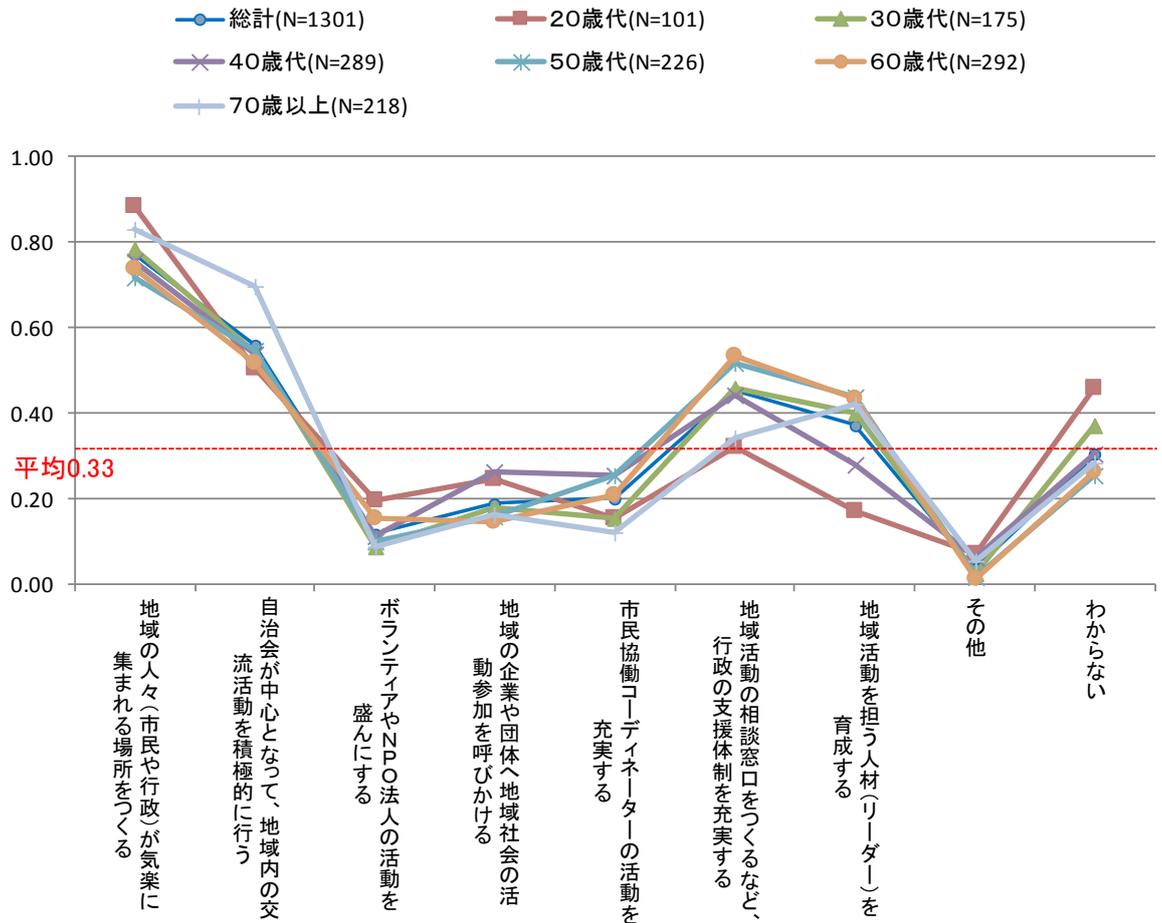
【性別クロス】

◆性別では、特に差は見られません。



【年代クロス】

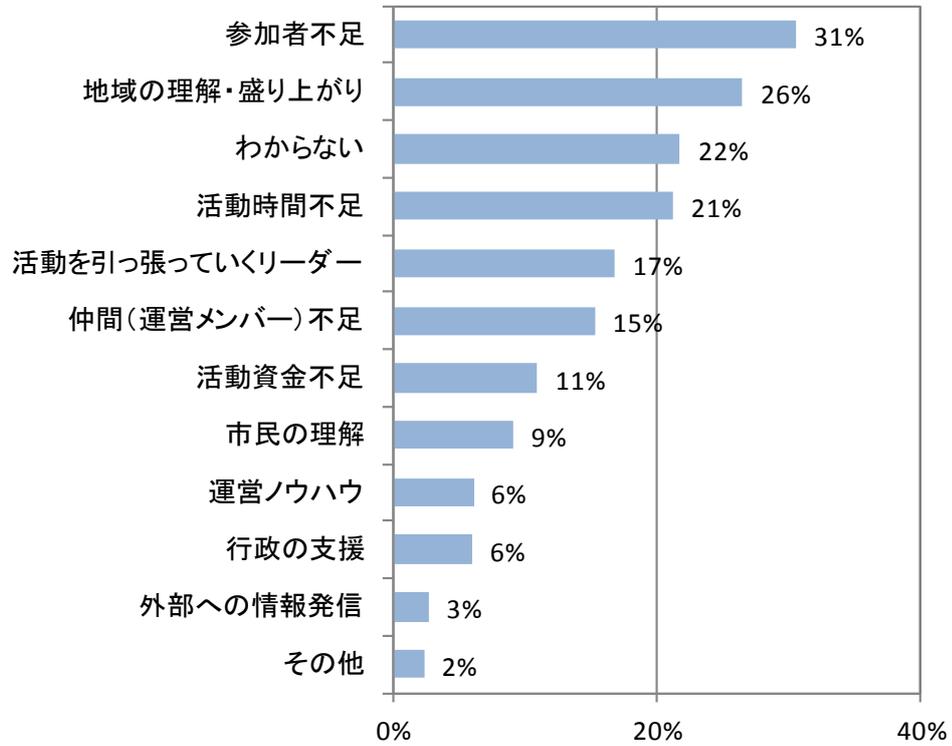
- ◆年代別では、70 歳以上の「自治会が中心となって、地域内の交流活動を積極的に行う」が他の年代に比べて多くなっています。
- ◆20 歳代の「地域活動を担う人材（リーダー）を育成する」が他の年代に比べて少なくなっています。
- ◆年代が若くなるほど「わからない」が多くなっています。



問 20

地域の問題解決に向けて、あなたの地域でまちづくり活動をするときに、活動の妨げになっていることは何ですか？（2つまで○）

◆「参加者不足」が31%と最も多く、次いで「地域の理解・盛り上がり」が26%、「わからない」が22%となっています。

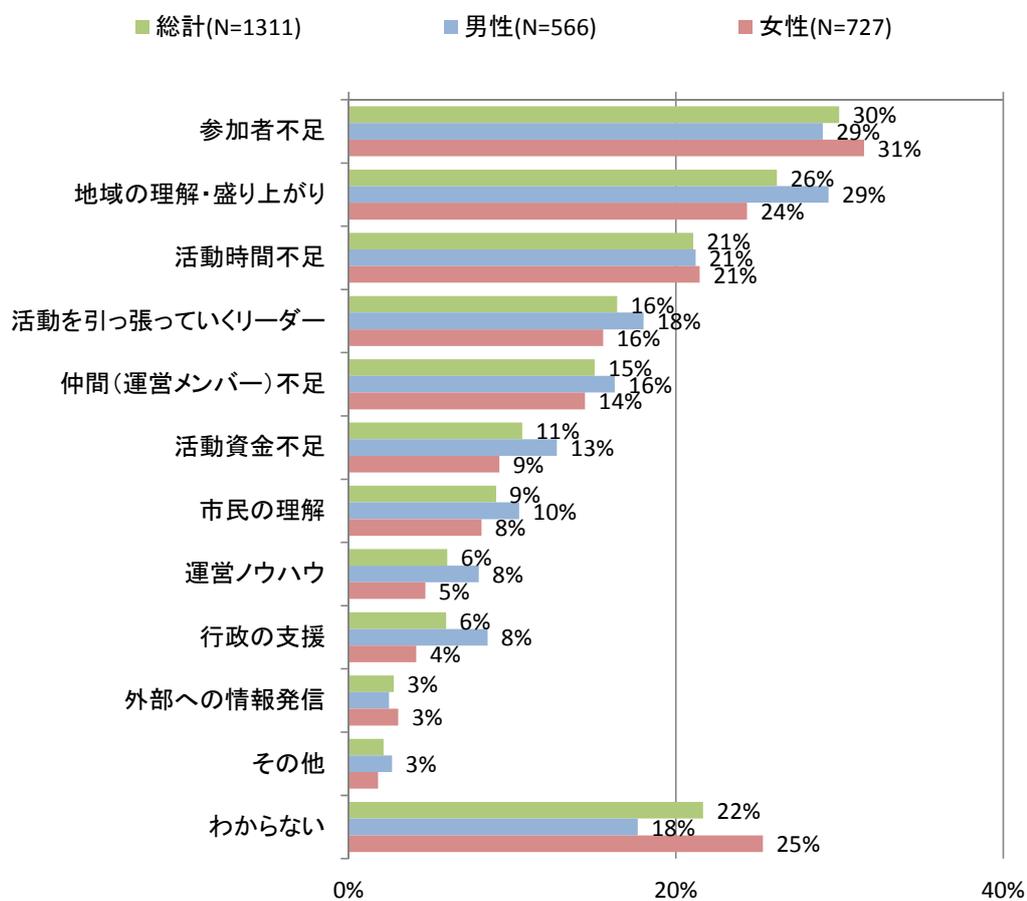


(N=1311)

「その他」の内訳
・高齢化
・活動テーマがない
など

【性別クロス】

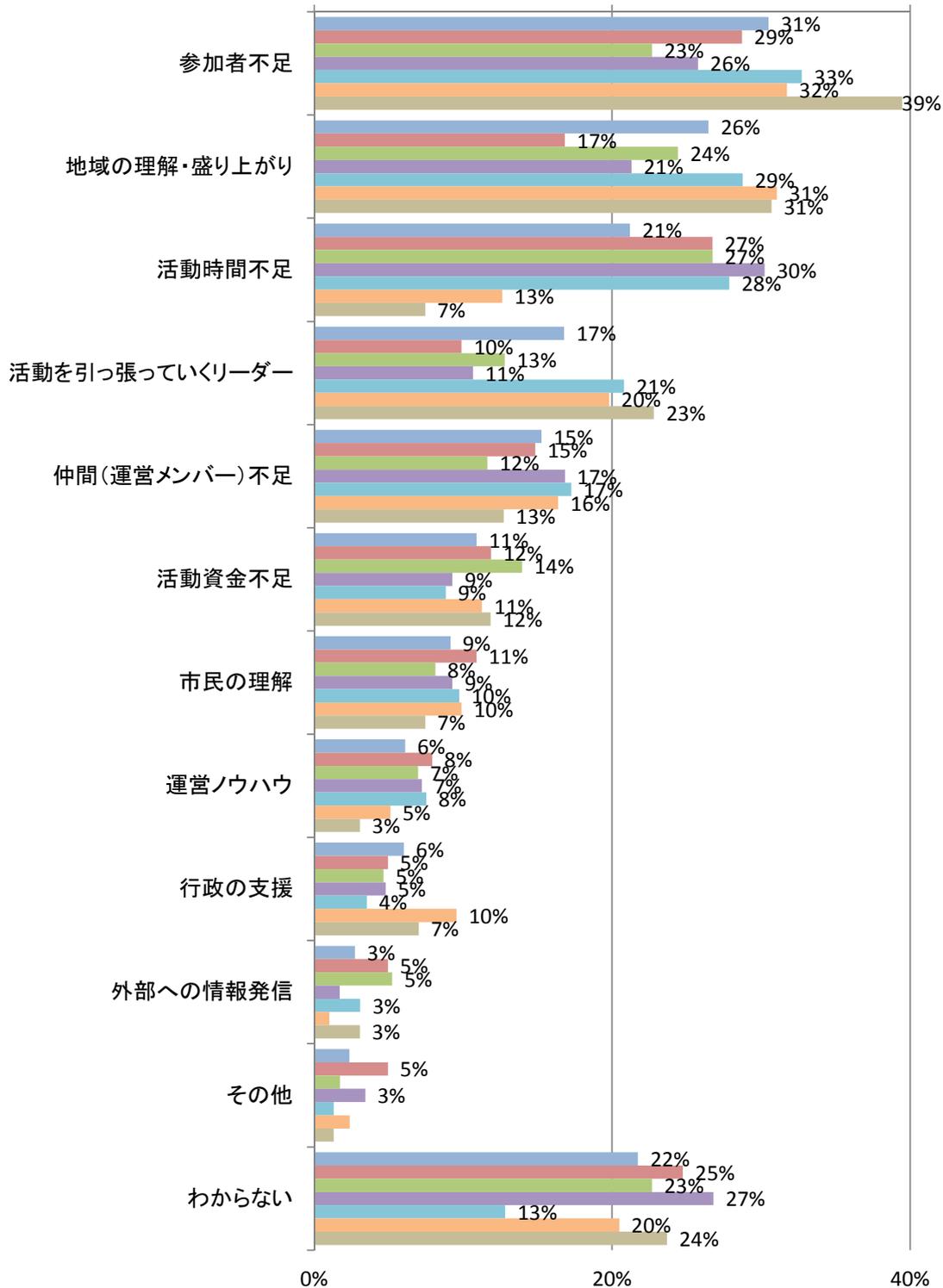
◆性別では、特に差は見られません。



【年代クロス】

- ◆年代別では、50 歳代から 70 歳以上の「活動を引っ張っていくリーダー」が約 20%となっており、20 歳代から 40 歳以上と比べると約 10 ポイント多くなっています。
- ◆60 歳代と 70 歳以上の「活動時間不足」が他の年代に比べて 14 ポイント以上少なくなっています。

■ 総計(N=1311) ■ 20歳代(N=101) ■ 30歳代(N=172) ■ 40歳代(N=291)
 ■ 50歳代(N=226) ■ 60歳代(N=293) ■ 70歳以上(N=228)



【居住年数クロス】

◆居住年数別では、1年未満の「わからない」が46%と最も多くなっており、年数が経つにつれ、少なくなっています。

- 総計(N=1311) ■ 1年未満(N=35) ■ 1～2年(N=23) ■ 3～4年(N=38)
- 5～9年(N=103) ■ 10～19年(N=198) ■ 20年以上(N=911)

